

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	年々利用者さんが重度化してきており、職員の専門性や知識をより高めていく必要がある。	終末期に向けての研修や、介護技術、医療関連等の様々な研修の機会を増やし、職員の知識や技術を高める。	ホーム内で行う内部研修を月に一回計画的に行うようにする。また、GH協議会や松戸市で行われる研修には、より多くの職員が参加できるような体制をと整える。	12ヶ月
2	35	非常災害時の避難計画をより具体的にたてて、火災だけでなく水害等の避難訓練も行い、災害時に備えておく必要がある。	市の勉強会や消防署員のアドバイスを踏まえ、より実践的な非常災害時の避難訓練を行う。	年二回行う避難訓練のうちの一回は非常災害時の避難訓練も行い、その後、職員間で話し合い、より実践的な避難計画をたてる。災害時の備蓄品の管理も定期的に行う。	12ヶ月
3	10	利用者さんやご家族の要望も年数を重ねていくと変化していき、また入所間もない利用者さんもある。一人ひとりのご要望をその都度細かく聞いていく必要がある。	多様化する利用者さんやご家族の要望、意見を細かく聞いていける環境を整える。	多様化する要望や意見を言い易いように、家族会や運営推進会議、介護相談員さんの訪問時等で聞いていく。普段からご家族ともコミュニケーションを取り、意見を言い易い関係を作る。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月